

池田公三・市毛雅大議員の一般質問概略についてお知らせいたします

池田公三議員の一般質問

一．国民健康保険税について

(1) 国民健康保険税の構造的問題について

- ① 国保加入者の所得は、他の医療保険加入者と比べて、一番低いにもかかわらず、その負担額は一番高く不公平となっている。そのため、重い税負担が暮らしを圧迫し、滞納者も増加し、加入者の暮らしと命を守れなくなってきた。さらには、国保制度そのものの持続可能性が揺らいでいる。こうした国保制度の構造的問題について市長の見解を問う。



- ② 国による国保負担を、制度発足当時の水準に戻さず低いまま、自治体の補助をゼロにすることは、結局、加入者の負担を重くすることに繋がると思うがそれで良いのか、市長の見解を問う。

(2) 多子世帯に対する国民健康保険税の減免について

- ① 家族の人数分、お金が高くなる仕組み(均等割り)は他の医療保険には無い、国保独特の制度。子どもが多く、低所得者ほどその負担が大きい。この問題について、市長の見解を問う。
- ② 国において「均等割り」は廃止が望ましいが、それまでの間、福生市独自で子どもが多い世帯への減免を行うべきと考えるが、市長の見解を問う。

二．福生市立学校職員労働安全衛生要綱について

- ① 今、学校職員の働き方改革については、過労死ライン越えの時間外労働の常態化など、解決しなければならぬ焦眉の課題があり、これまで何度も議会で取り上げてきた。福生市教育委員会としてもその対策に取組むとして、「労働安全衛生規定(福生市立学校職員労働安全衛生要綱)」が6月1日に施行された。その内容の詳細について問う。

三．標準授業時数を大幅に上回る授業時数について

- ① 標準授業時数を大幅に上回る各学校の授業時数を「必要な時間数である」と前の議会で回答した福生市だが、その後文科省が「時数見直しの措置を早い段階で講じる」よう通知を出してきたが、市の対応を問う。



市毛雅大議員の一般質問

一．米軍横田基地について

(1) CV-22オスプレイが後部デッキを開き住宅上空で機関銃をむき出しで飛行していることについて

- ① 銃身が下を向いていて、誤射や部品落下など危険な状態になっていることなど問う。

(2) CV-22オスプレイの10機配備体制への工事とその土砂搬出について

- ① 現在10機配備体制への工事が行われているが、現在の工事の進捗状況を問う。
- ② 現在、安全確認されていない土砂が、ダンプで何十台分も毎日搬出されている。万一交通事故など起きたらどうするのか。市の見解を問う。

(3) 横田基地への飛行機飛来回数が増加していることについて

- ① 福生市が調査しているデータが国会で取り上げられ、防衛大臣も飛来回数が増加していることを認めた。瑞穂町が既に行っている、さらに詳しい調査を福生市でもすべきではないのかなど問う。

(4) 新たな基地機能強化について

- ① 米軍が公開した契約情報から、無人偵察機(RQ4グローバルホーク)の駐機場建設計画が判明した。今後オスプレイだけでなく無人偵察機まで正式配備になつてしまうのかなど問う。
- ② 4月21日付で時事通信社より「航空宇宙作戦センター」が横田基地に新設されるという報道がされた。横田基地(在日米空軍)が新たに「作戦統制権」を持つことになり、基地強化が進んでしまう。このことについて市の見解を問う。
- ③ 4月19日付でNHKや毎日新聞が横田基地の軍民共用化について報道したが、この問題は、「横田基地騒音公害訴訟」で既に「基地があるが故の騒音は受忍の限度を超える」としている最高裁判断に反し、さらに民間利用が進めばその騒音被害は甚大なものとなるが市の見解を問う。



二．消費税増税について

- ① 消費税が増税されることによる公共施設の利用料値上げなど市民サービスへの影響を問う。
- ② 大きな影響を市民や経済界にも与える消費税増税に対し延期を求め、要望するが市の見解を問う。

三．指定管理者が行う市内体育施設の設備補修について

- ① 市や指定管理者の設備補修の基準やその内容について問う。